

第33回総会議案書
 発行 公団大島6丁目団地自治会
 自治会事務所 3号棟集会所
 (3636-6470)
 開設時間(午後1時~5時)

ⓐ **公団住宅大島六丁目団地自治会**
みんなの会報

**いっそう活発な自治会活動を
 安心してくらせる団地**

**2004年度(第33回)
 自治会活動方針(案)**

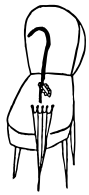
私達の大家「都市基盤整備公団」が、6月30日で廃止され7月1日より「独立行政法人都市再生機構」になり、全体の団地管理が引き継がれることになっていきます。家賃改定の3年ごとの見直し、住棟単位での売却、管理の民間委託の拡大など、独立行政法人化は、私達の団地生活に厳しいものになります。生活環境の向上と、よりよい住宅環境を強く要求し、すべての居住者が安心して住みつけられる団地を求めます。これまでの経験を生かし、災害対策・住環境・共同生活上のモラル・ルールを守りつつ、青少年対策・高齢者問題を含め、みなさんの声を大切に、さまざまな視点からの検討を加えて、居住者のみなさんと共に、大島6丁目団地に住んでよかったと思えるようがんばっていきます。

**公共住宅を守り、安心して
 住みつけられる、大島6
 丁目団地にするために**

「独立行政法人都市再生機構」に対し、公共住宅を守ること強く求め(棟単位の売却)、管理が後退しないように運動します。居住者の収入に応じた家賃制度の確立、3年ごとの見直しによる値上げ中止を求めます。

**安全で住みやすい
 団地づくりをめざします**

修繕問題・環境問題等の対策をすすめます。公団・再生機構に対し、計画的な修繕を早期実施出来るよう、修繕枠拡大を求めます。共用部分の修繕の拡大を求め、共費の適切な運用を求めます。リニューアル住宅の工事内容の改善を求めます。団地生活のモラル向上とルール確立をすすめます。樹木を大切に緑豊かな団地をめざし、一斉清掃を実施します。団地内共用部分は禁煙 エレベーター内の美化。ダストシートの適切な使用を強く求めます。ゴミ置場に扉と鍵を取付けました管理強化を求め、不法投棄対策について、公団・再生機構と話し合います。安全な団地、車両進入・不法駐車対策を求めます。来客用駐車場の管理を改善させながらすすめます。集合住宅の基本的なマナー遵守を呼びかけます。(生活騒音の注意・ペット問題) 駐輪場自転車・バイクへのいたずら対策・犯罪防止、交通安全等に対し、警察・消防署・公団・再生機構とも話し合います。災害対策への取り組みについて 災害時の広域避難場所の指定団地としての認識を高め関係機関と連携を強めます。自治会災害協力隊の強化、防災対策委員会のいっそうの充実をはかり、防災ボラ



2004年度の主な自治会行事日程

納涼団地まつり	7月31日・8月1日
敬老の集い	10月3日
秋のフェスティバル	10月17日
総合防災訓練	11月14日
もちつき大会	12月12日
クリスマス会	12月23日
歳末パトロール	12月26日~29日
新年会	1月23日
春の企画	3月27日

ンティアを求めます。防災倉庫を整備し防災用具の点検管理を行い防災関係備蓄品を再点検し購入します。防災マニュアルの点検拡充をはかります。総合防災訓練を行い、防災意識の向上につとめ、ろくだん防災通信の充実をします。棟共用通路へのオートバイ、自転車、その他品物を置かないよう強く求めていきます。災害被害・水漏れに備え、保険の任意加入を呼びかけていきます。地域社会で充実した団地をめざして、高齢者問題への取組と居住者同士の交流の活動をすすめます。防犯・防災・交通安全各団体と関係強化し、健全育成会、非防協)学校・家庭・地域情報交換をはかります。週休2日制をふまえ、青少年が企画立案出来る活動を実施させます。リサイクル運動の定着と充実をはかります。排出ゴミの減量運動を呼びかけます。資源有効活用を進めます。古紙・雑誌・ダンボール・空き缶・ペットボトル・ビン・団地内リサイクル運動を推進させます。不用オートバイ・自転車は必ず各自の責任で整理するよう呼びかけます。団地内不用品交換をを広げていきます。灯油共同購入促進。大気汚染測定を実施

します。棟の創意で生活のうるおいがもてる交流を深めます。第34回納涼団地まつりは、7月31日~8月1日開催します。小学校1年生・新成人へお祝いをします。鯉のぼり揚げ・秋のフエスティバル・もちつき・クリスマス会・新年会等、健康や教養の講座、青少年に参加してもらい、敬老のつどいを開催します。行政機関と委託業務を行い居住者との連携強化につとめていきます。関係諸団体と連携・協力関係を推進させます。公団・都市再生機構・住宅管理協会・JSD日本総合生活(株)との連携を促進させます。全国公団住宅自治会協議会、東京23区公団住宅協議会、大島地区自治会連合会、町会連合会、大島地区青少年対策委員会、二大中小、四大小、二大中、シヨレングセンター、青空市、各サークルその他関係諸団体と協力関係を推進させます。二大中創立50周年を祝つ会に参加します。

・全国自治協秋の統一行動、赤い羽根、日赤募金、歳末たすけあいへの協力
 ・各種団体への適任者の推薦を行います。
 ・全国自治協秋の統一行動、赤い羽根、日赤募金、歳末たすけあいへの協力
 ・各種団体への適任者の推薦を行います。
 ・自治会活動への理解を求め棟代表者会議・幹事会・各部会・専門部会・事務局会議等の運営の強化をはかり、棟代表者各棟の定数確保へがんばります。
 ・専門部会へ居住者の参加を呼びかけます。

**自治会活動の
 充実と発展のために**

居住者全員参加の自治会活動をめざします。会費未納が無いよう呼びかけます。自治会ホームページを開きました。活動内容を発信します。さらにIT化への対応を進めます。会報の発行やポスターの掲示を、よりわかりやすく、充実させます。棟の創意で親睦交流が深められるよう応援します。

2003年度

活動経過報告

一般報告

事務局長

私たちの自治会は1カ月一世帯当たり250円、年間3000円の会費を居住者の皆様にご負担いただくことで運営されています。会則で居住者全員が会員であるため、会員相互の親睦を深め、より良い住環境を維持し、さらに改善できるように、さまざまな具体的な行事を実施しております。幸いなことに会費納入率はこの数年70%〜80%前後で安定して

おり、新入居者も会費を滞納することなく納入されておられることが推察できます。これも居住者の皆さんの自治会活動に対するご理解と、棟代表者役員及びフロア連絡員の皆様の努力の賜物と考え感謝しております。先に述べましたように、大島6丁目団地自治会は居住者全員を自治会会員と会則上でも定め、そのように対応しています。ただ会費を納入

している会員と滞納している会員が存在するという考え方を取っております。

対外的にも行政や公団ほか諸団体に対して、自治会は大島6丁目団地居住者を代表する組織として行動しており、各団体も居住者を代表する組織とみなして自治会に対処されております。この貴重な会費及び各種補助金・助成金等で活動した2003年度の自治会活動をここに概略報告させていただきます。各専門部によって主催された活動は、その報告に見るとおりであります。

専門部主催以外の行事では次のようなものを自治会全体として実施いたしました。

- 第33回団地まつり 8月2・3日
- 公団東管理センターとの定例懇談会 8月27日
- 共益費問題勉強会 10月3日
- 敬老のつどい 10月5日
- もちつき大会 12月14日
- 自治会新年会 1月18日
- 春まつり 3月28日
- リサイクル還元品会員配布 4月4・11・18日

これらの諸行事・諸活動の計画や段取りは、年間を通じて開催された13回の幹事会、12回の棟代表者会議、14回の事務局打ち合わせ会

議により決定されてきました。

今まで述べたような行事ではありませんが、特筆すべきことは昨年7月に自治会ホームページを立ち上げたことです。従来の自治会活動の宣伝広報活動は、『みんなの会報』、ろくだん防災通信の2紙とポスターだけでありましたが、これで新たな広報手段を自治会は持つことになりました。

ホームページに掲載した記事により、江東ケイブルテレビや、NHKより取材を受け放映されたことは皆さんの良く知る通りであります。このことは私たちにインターネットの威力について認識を新たにさせ、自治会活動の新たな手段として未知の可能性を示唆してくれました。

一方地域においては近隣町会・自治会との緊密かつ友好的な関係を維持しつつ、一大小四大小、二大中の行事においては互いに協力した行動をとるにしました。そのほかには

- 教育3団体総会・懇親会 5月23日
- 団地ショッピングセンターとの定例話し合い 6月10日
- 江東区民まつり大島地区大会 9月13・14日
- 大島地区5団体合同新年会 1月9日

等々以上のほかに大島地区14団地が結成している、大島地区自治会連合会の活動を省くことはできません。自



これら最後の二つの23区自治協を中心にした活動は、再来年に実施が予定されている、家賃値上げを見据えてのものであります。公団が今年6月一杯で解散し、7月から新たに独立行政法人都市再生機構に変わったとしても、家賃については、今までと同じく3年ごとの見直しと法律で定められています。また家賃の算定方法も今までと同じ近傍同種家賃に近づけようとするものがあります。したがって前回同様の例に従えば次回も家賃値上げは必ずあります。これを阻止したいという思いから始めた一連の運動です。この問題については23区自治協を中

心とした活動ばかりでなく、大島地区自治会連合会公団部会として、もこれに関して陳情を江東区議会に提出しました。私たちの陳情は3月区議会の防災まちづくり対策特別委員会で審議されましたが、残念ながら採択にはいたりませんでした。陳情の内容はポスター等でもお知らせいたしましたように、江東区民の幸せに通じることで、すから、なんら問題になるような事柄でもないのに継続審議という実質的には否決のような形で終わったことは、昨年に続き悔しい限りであります。審議の内容についてはホームページを通じて皆様にお知らせいたします。



大島6丁目団地自治会ホームページ <http://www.6-dan.com>



- 自治会連合会は江東区より助成金を受け、その活動は行政も一目を置く存在です。私たちの自治会が参加している自治会連合会の活動は、昨年8回の常任理事会、2回の理事会、そして2回の公団部会が開催され、私たちの自治会はそのすべてに参加し、活動いたしました。そのほかに
- 大島地区自治会連合会総会 5月18日
- 江東区議会大島区議団との勉強会 12月5日
- 自治会連合会研修会 2月8・9日
- 等々があります。
- 自治会が参加している全国公団住宅自治会協議会及びその地方自治協である23区自治協
- 23区自治協東プロック会議 4月10日・7月11日・9月27日・11月22日・2月28日
- 23区自治協総会 6月8日
- 全国自治協総会 6月21・22日
- 公団・23区自治協定例懇談会 9月9日
- 23区団地代表者会議 10月18日
- 統一行動勉強会 10月25日
- 総決起集会 12月4日
- 23区自治協家賃アンケート実施 2月
- 23区自治協公団総裁への要請書活動 3月



広報部活動報告

広報部長

1、「みんなの会報」を5回発行しました。
 ・6月・4ページ
 ・9月・4ページ
 ・11月・4ページ
 ・1月・2ページ
 ・3月・2ページ
 昨年度は、自治会の活動を知らせ、居住者の声・顔がみえるように努力しました。各専門部に原稿を書いていただくことも、高齢者のサークル紹介を行いました。

「会報」は、地域の諸団体や区議、公園関係にも配布をづづけています。

生活・環境部活動報告

生活・環境部長

1、大気汚染測定 月・12月(実施)長い測定は年2回(6月の測定運動の成果として)

2、区一斉清掃デー 5月18日(区内一斉清掃デーに自治会・シヨッピングセンター・各サークルから多数の人が町の美化運動に参加)

3、ごきぶり団子作り 6月7日(ごきぶり団子作りには毎年参加者が多くなり、環境づくりに住民の関心が寄せられています)

4、青空市・何でも相談所



して、昨年10月より首都圏一都三県による独自のディーゼル車規制がスタートしたことで、排ガス汚染については検討課題も多く、今後も測定を積み重ねて環境問題に取り組みたいと思っています。

2、区一斉清掃デー 5月18日(区内一斉清掃デーに自治会・シヨッピングセンター・各サークルから多数の人が町の美化運動に参加)

3、ごきぶり団子作り 6月7日(ごきぶり団子作りには毎年参加者が多くなり、環境づくりに住民の関心が寄せられています)

4、青空市・何でも相談所

普及 情報交換コーナーを常設し、今後も普及に努めていきます。

8、灯油の販売 他団地との共同購入で価格は値下げになりました。

9、ゴミ問題対策

青少年・文化部活動報告

青少年・文化部長

4月27日 鯉のぼり揚げ 晴天の中、鯉のぼりを揚げました。毎年役員が準備していました。今年も団地に住んでいる子供さんたちとパパ、ママと一緒に楽しく揚げる事が出来ました。

8月2・3日 団地まつり 子供みこし、山車、スイカ割、ストラックアウトゲームや、お楽しみ抽選会に協力しました。

10月19日 秋のフェスティバル(シヨッピングセンター協力)

12月23日 クリスマス会



プ、こばと幼児教室の可愛い画家の絵画をたくさん展示しました。又、遊ぶコーナーとして、こま廻し、竹とんぼ、けん玉、紙風船折り紙などをしました。又、フリーマーケットも賑わっていました。

12月14日 もちつき大会

12月23日 クリスマス会

3号棟集会所でジュニアリーダーのお兄さんお姉さんと楽しみました。3号棟前に芸術的ツリーを飾りました。

1月 新成人のお祝いをしました。(21名)

4月 新1年生のお祝いをしました。(11名)

防犯・防災部活動報告

防犯・防災部長

防犯・防災部は平成15年度において、次の活動を行いました。

1、監視・パトロール及びボスターの掲示

(1) 治安回復のための各自治会防犯監視活動(平成15年4月1日～6日)

(2) 春の交通安全活動(5月11日、20日)

(3) 春の地域安全運動(6月16日、20日)

(4) 夏季パトロール(7月21日、8月30日)

防犯・防災部は平成15年度において、次の活動を行いました。

(5) 秋の交通安全活動(9月21日、30日)

(6) 秋の地域安全運動(10月6日、10日)

(7) 歳末パトロール(12月25日、30日)

(8) 火災予防運動(平成16年3月1日、9日)

2、調査活動

(1) 大島周辺犯罪事件発生実態調査活動(城東警察署協力)

事及び交通部会の参加・協力

5、事件・事故処理及び注意、警告の掲示

(1) 事件・事故情報の提供として、オレオレ詐欺、放火等事件、交通事故において管理事務所、当該署、警察、消防署員に取材するとともに、警告・注意のポスター、チラシを掲示した。

(2) オレオレ詐欺の発生に伴い、NHK(おはよう日本)の取材を受けた。

6、災害協力隊・防災対策委員会との連携、推進

平成15年度の総合防災訓練(平成15年11月16日、於6団中央広場)の実施に際し、防災対策委員会と連携、推進した。

災害協力隊・防災対策委員会

平成15年度災害協力隊・防災対策委員会は、下記の活動を行いました。

1、災害協力隊中央会議の開催

